

平成 28 年度

公益社団法人 地盤工学会  
第 5 回 会員・支部部会  
議 事 録

日 時：平成 29 年 1 月 11 日 (水) 15：30～17：30		会場：地盤工学会 3 階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長 田 中 耕 太 郎 ○			
理 事 廣 岡 明 彦 (会 員・支 部 担 当)	○	理 事 田 中 真 弓 (男 女 共 同 参 画・ダ イ ナ ミ ッ ク ( 委 ) 委 員 長)	○
部 員 石 川 敬 祐 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	×	部 員 須 賀 幸 一 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G リ ー ダ ー)	×
部 員 石 井 裕 泰 (学 会 B C P 検 討 W G リ ー ダ ー)	○	部 員 遠 藤 一 郎 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G サ ブ リ ー ダ ー)	○
部 員 渡 邊 康 司 (技 術 普 及 委 員 会 委 員 長)	×	理 事・副 会 長 古 屋 弘	○
事 務 局：伊 佐 治 ○			

○:出席 ×:欠席 △:未定

◎本日の議事録作成担当者 ( 原 田 部 員 )

議 題：

1. 前 回 議 事 録 の 確 認 ( 2 0 1 6 年 1 1 月 9 日 開 催 ) 資 料 - 1 pp. ~  
田 中 部 長 より、前 回 議 事 録 は 作 成 中 の た め、後 日、メー ル で 報 告 の 予 定 と 説 明 が あ っ た。
2. 理 事 会 報 告 ( 2 0 1 6 年 1 1 月、1 2 月 開 催 ) 資 料 - 2 pp. 1 ~ 9  
田 中 部 長 より、理 事 会 議 事 録 を も と に 説 明 が あ っ た。
3. 理 事 会 か ら の 検 討 依 頼 資 料 - 3 pp. 1 0 ~ 1 3
  - 1) 震 災 に お け る 会 費 減 免 制 度 に つ い て  
本 制 度 は、「地 震 に よ り 自 宅 が 損 壊 す る な ど 日 常 生 活 に 支 障 が 生 じ た 会 員 に 対 し て 学 会 に よ る 救 済 策 と し て 会 費 を 減 免 す る」が 基 本 趣 旨 で あ る こ と を 部 会 と し て 確 認 し、そ れ を 踏 ま え て 検 討 し た。検 討 結 果 は 以 下 の 通 り。
    - ① 現 在 審 査 中 で あ る 申 込 会 員 2 名 の う ち、被 災 状 況 が「自 宅 の 一 部 損 壊、1 ヶ 月 の 避 難 生 活」と 申 告 し た 会 員 に つ い て は 減 免 対 象 者 と す る。
    - ② 「ハ ー ド デ ィ ス ク が 損 壊」と 申 告 し た 会 員 に つ い て は、再 度 事 務 局 より 被 災 状 況 を 確 認 し て い た だ き、同 様 の 回 答 の 場 合 は 本 制 度 趣 旨 か ら 鑑 み 減 免 対 象 者 と は し な い 方 針 と す る。
    - ③ 現 在 の 募 集 案 内 文 で は 申 込 時 に「被 災 状 況 の 記 入」と し て い る た め、本 制 度 の 趣 旨 が 伝 わ る よ う な 説 明 文 と す る こ と や 罹 災 証 明 書 添 付 等 の ル ー ル 化 な ど 必 要 な 改 善 案 に つ い て 部 会 に お い て 今 後 検 討 す る も の と す る。
    - ④ な お、熊 本 地 震 に 伴 う 会 費 減 免 者 と し て 既 に 理 事 会 承 認 ま で 受 け て い る 申 込 者 に お い て、被 災 状 況 が「社 屋 内 部 破 損 箇 所 多 数」と 申 告 し て い る 会 員 が い る。勤 務 事 務 所 損 壊 等 に よ る 業 務 支 障 が、個 人 と し て 日 常 的 生 活 基 盤 に 支 障 を 生 じ た 会 員 の 救 済・負 担 軽 減 と い う 本 制 度 の 趣 旨 に 合 致 す る も の か、ま た、合 致 し な い と 判 断 さ れ る 場 合 は、遡 及 し て 当 該 申 込 者 を 減 免 対 象 者 か ら 除 外 す る か、に つ い て、理 事 会 で 検 討 し て い た だ く こ と と す る。
  - 2) 平 成 2 9 年 度 第 二 次 予 算 及 び 事 業 計 画 資 料 - 4 pp. 1 4 ~ 2 8  
田 中 部 長 より、第 一 次 案 より 収 支 を 改 善 し 1, 3 8 7 千 円 の 黒 字 と す る 第 二 次 案 に つ い て 説 明 が あ っ た。第 三 次 案 等 さ ら な る 改 善 を 必 要 と す る 場 合 は、あ ら た め て 審 議 す る こ と に し た。
  - 3) 会 員 増 加 策 に つ い て  
特 に 審 議 は な し。
4. 所 管 委 員 会 関 連
  - 1) 地 盤 品 質 判 定 士  
中 村 理 事 より、地 盤 品 質 セ ミ ナ ー が 地 盤 品 質 判 定 士 協 議 会 主 催 で 2 0 1 7 年 2 月 1 8 日 開 催 予 定 で あ る こ と が 報 告 さ れ た。な お、参 加 費 に つ い て は チ ラ シ に は 未 記 載 で あ る が、5, 0 0 0 円 / 人 で あ る こ と が 説 明 さ れ た。
  - 2) 技 術 普 及 委 員 会

田中部長より、平成 28 年度開催予定ならびに平成 29 年度開催企画案について説明があった。地盤品質判定士関連の講習会については流動的要素を指摘する意見もあるが、開催計画・予算計画ともに現在案を前提として進められることが確認された。

### 3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

- ・シニア会員の割引制度について

資料－5 pp.29～34

田中理事より、シニア会員割引制度案について説明があり、学会誌 PDF 版移行を条件とするシニア割引の会費を 8,400 円とする案が承認された。なお、理事会上申時の資料では会費種別表の表記を整理するものとした。

- ・技術者・研究者紹介 web 版について

資料－6 pp.35～39

田中理事より、3 名の方の web 掲載文の説明があり、承認された。

### 4) 継続教育システム委員会

特に審議はなし。

### 5) 会員データベース管理システム改善 WG

特に審議はなし。

### 6) 支部活動情報の収集配信 WG

特に審議はなし。

### 7) 学会 BCP 検討 WG

特に審議はなし。

## 5. 会員処理

- ・シニア会員へのプレミアム会員制度の啓発について
- ・平成 29 年度会費請求について
- ・地盤工学会誌電子化に関する会員データベースの処理について
- ・学生会員アンケートの送付について

資料－7 p.40

資料－8 p.41

資料－9 pp.42～46

上記 4 件について伊佐治 TL より説明があった。特に審議はなし。

## 6. 新入会, ダイバーシティ制度申請, 熊本地震被災による会費減免申請

### 1) 11 月, 12 月申請 メール審議・理事会承認済

### 2) 1 月申請 1 月 18 日メール審議予定, 1 月 27 日理事会審議予定

熊本地震被災による会費減免申請については, 3.1) での審議結果の通り。他は特に審議はなし。

## 7. その他

### 1) 第 19 回事業企画賞

資料－10 pp. ～

伊佐治 TL より報告があった。特に審議はなし。

### 2) 田中部長より, 下記について説明があった。

- ・技術普及委員会委員長を渡邊氏から小田部氏 (アサノ大成 E) への交代案が説明され承認された。
- ・タモリ氏への地盤工学会名誉会員授与の件について説明があり, これまで鋭意活動を行ってきたが本日タモリ氏サイドより授与辞退の連絡があったことが報告された。本件については次回理事会で報告することが説明された。
- ・所管 WG はいずれも任務完了または活動終了の状態にあることから, 次回部会においてこれら所管 WG の整理ならびに会員増加策担当 WG 等の設立について検討する方針が説明された。これを受けて, 所管 WG は活動成果等について次回部会で報告するものとした。

## 8. 次回以降の部会等開催日程

次回部会の開催日程は, メールによりあらためて調整することとした。